

防衛大臣政務官 衆議院議員 **原田 けんじ**



昨年、各地で発生した災害で犠牲になられた皆様に心よりお悔やみ申し上げますとともに、全国各地で豪雨被害に遭われた皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。

さて、この度、第三次安倍改造内閣の発足に伴い、再び防衛大臣政務官を拝命いたしました。引き続き政府の一員として誓いを新たに、平和国家としての歩みを止めぬよう、国民の生命・財産と領土・領海・領空を守り、約 25 万人の自衛隊員が職務に誇りを持って働けるよう、大臣・副大臣を支え、山積された諸課題に取り組んで参りたいと存じます。一方、私が支部長を務める大阪 9 区では、地域の声を反映すべく若い三人の府政対策委員長と連携し、北摂地域の更なる発展に取り組むべき体制強化を図って参ります。

皆様の今後ますますのご支援をお願い申し上げます。

池田市議会議員 **木下 克重**



皆様には、日頃から池田市政なにかと大変お世話になっておりますことを感謝申し上げます。

さて、池田市は昭和五十年に人口が十万人を突破して以来、現在に至るまで、ほぼ十万人余りで推移してきました。しかし、今後は減少するとともに、高齢者人口の割合が増加することが予測されています。

また、同時にインスタントラーメン記念館があることで若い世代の観光客が増加していることは嬉しい限りですが、それだけで満足せず若い世代に池田に住んでもらえる街づくりと高齢者に優しい街づくりを進めて参ります。世の中も、街づくりも、全世代の知恵と意見をおりませ、前に進んでいかなければなりません。

最後に、今後の池田の為により一層邁進して参りますことをお約束しご挨拶とさせていただきます。

池田市議会 議長 **細井 カオル**



昨年は異常気象や自然災害の発生により全国各地に大きな被害をもたらしました。被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。

池田市においても、大型台風 11 号やその後の 1 時間の降水量が 100 ミリにも達する局地的豪雨は、猪名川河川敷や道路の冠水、民家の床上床下浸水などの被害をもたらしました。幸い人的な被害はなく、濁水の心配もなくなったものの、自然災害の恐ろしさを思い知らされました。また、さまざまな行事が、数多く順延や中止を余儀なくされ、その中でも池田市の風物詩である猪名川花火大会やがんがら祭りなどの大きなイベントが中止となったことは誠に残念なことであります。

池田市におきましては、様々な災害に備えるため、阪神淡路大震災や東日本大震災を教訓として、南海トラフを震源とする巨大地震に対応すべく「池田市地域防災計画」の見直しも行われております。今後私も、より一層地域の安全対策と、安全・安心して暮らせるまち池田を目指して努力して参ります。

池田市議会議員 **はた ひろふみ**



平素は自民同友会議員団にご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

現在池田市は小中一貫校教育を平成27年度から実施することに伴い、小中一体型一貫校の校舍建設を始め、小学校と中学校の交流の場を増やすなど実施に向けて取り組んでいるところです。

また、統合に伴い学校の跡地の活用をどの様にするのかなど議論されているところですが、池田北高校の閉校も決まり細河・伏尾台地域の学校跡地利用が今後この地域の活性化に繋がるのではないかと思います。

また、少子高齢化が進み池田市でも年々高齢化率が上昇していますが、子育てのしやすい街を目指し、未婚の一人親世帯の寡婦控除をはじめ小学6年生までの入院費負担、中学校給食の導入など、今後も充実した子育て環境を整えるとともに、高齢者が安心して暮らせる町となるよう、福祉施設の充実を始め、高齢者世帯の通報装置の拡充など、子供から高齢者まで安全で、安心して暮らせる街となるよう今後も取り組んでまいります。

池田市議会議員 **小林 義典**



市民の皆様、平素より暖かいご支援・ご指導をいただき心よりお礼申し上げます。皆様からの信託を受けて市議会議員として全力で日々活動させていただいています。

私は市民感覚による行財政改革の実行として徹底した無駄の排除を実施し、必要なところに予算が使える市政運営を目指し、また子育てしやすい環境づくりとして保育所の充実・児童医療費助成の拡充など保護者の皆様が安心して子育てできる環境づくりの実施、また将来に夢もてる教育環境づくりとして小中一貫教育をはじめとする新たな取り組みを実施していき、教育のまち池田のさらなる充実を目指し、また時代に即応した福祉の実現として限られた予算の中で、市民に暖かみのある福祉社会の実現を目指し、そして市民サービスのためのIT化の実現を行い市民サービスの向上・市政の効率化実現を目指して活動させていただいております。

これからも、私の生まれ育った大好きなまち池田の発展のためにより一層市民目線に立った活動を全力で行ってまいります。

池田市議会議員 **浜地 慎一郎**



平素は自民同友会の活動に対し、ご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。現在、自民同友会は池田市議会最大会派であり、また平均年齢は最も若く、柔軟性と行動力を持って市政運営に取り組んでおります。出生率の低下や高齢世代の増加に伴い、`少子超高齢化`社会への移行が全国的にみられ、各自治体での対策が急務となっております。安定した社会基盤や地域経済成長の維持など、抜本的な改善は避けられず、事業の発展、再編や子育て世帯の流入、地域活性化策が最重要課題と捉え、自治体による友好的な施策を打ち出す時期に入っています。また、引き続き、学校生活での「いじめ」が深刻な社会問題となっており、携帯電話を利用したネット上に書き込まれる誹謗中傷、仲間外れなど、これまでのいじめは校内で起こりましたが、現在では帰宅後の家の中まで入り込んでいます。学校・家庭・社会が三位一体となり、重層的・継続的な指導や講習の実施を切望しています。

今後とも私たちの市議会議員活動をご指導・ご協力いただきますようお願い申し上げます。